(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平11-284653

(43)公開日 平成11年(1999)10月15日

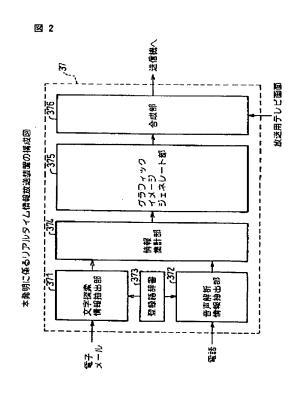
(51) Int.Cl. ⁶		識別記号		FΙ				,	
H 0 4 L	12/54	•		H0	4 L	11/20		101B	
•	12/58			G 0	6 F	13/00		351G	
G06F	13/00	351		H0	4 N	5/265			
H 0 4 N	5/265					7/173			
	7/173			G 0	6 F	15/20		N	
			審査請求	未請求	請才	き項の数3	OL	(全 5 頁)	最終頁に続く
(21)出願番号		特願平10-86900	····	(71)	(71)出願人 598013839				
						株式会	社アン	フィニ・エン	/タテイメント・
(22)出願日		平成10年(1998) 3月31日				テクノ	ロジ		
				1			渋谷区	渋谷1丁目2	0-28
				(72)	発明	当 中村	_		
	•					東京都	渋谷区	渋谷1丁目2	0-28 美竹41ビ
						ル3 F	株式	会社アンフィ	ニ・エンタテイ
						メント	・テク	ノロ <i>ジ</i> 内	
				(74)	代理	人 弁理士	石田	敬 (外3	3名)

(54) 【発明の名称】 リアルタイム情報放送装置

(57)【要約】

【課題】 視聴者から寄せられる情報をリアルタイムで収集、図形化および放送することの可能な装置を提供する。

【解決手段】 電子メールもしくは電話によって伝送された視聴者のメッセージは、登録語辞書343に登録された単語に基づいて文字探索情報抽出部371もしくは音声解析情報抽出部372で解析され、必要な情報が抽出される。抽出された情報は情報集計部374で集計され、集計結果はグラフィック・イメージ・ジェネレート部375で図形化される。この図形化情報はテレビ画面中に嵌め込まれて合成画面として放送される。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 予め登録された単語を記憶する登録語辞

視聴者から送信されるメッセージを前記登録語辞書中に 登録された単語に基づいて解析し、所定の情報を抽出す る情報抽出部と、

前記情報抽出部で抽出された情報を集計する情報集計部 Ł٠

前記情報集計部における集計結果を表す文字図形情報を 生成する文字図形情報生成部と

前記文字図形情報生成部で生成された文字図形情報を放 送用テレビ画面中に合成する合成部と、を具備するリア ルタイム情報放送装置。

【請求項2】 前記情報抽出部が、電子メールによって 送信されるメッセージを受信するための電子メール受信 部をさらに具備する請求項1 に記載のリアルタイム情報 放送装置。

【請求項3】 前記情報抽出部が、電話によって送信さ れるメッセージを受信するための電話受信部をさらに具 備する請求項1に記載のリアルタイム情報放送装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は情報放送装置に係わ り、特に視聴者から寄せられる情報をリアルタイムで収 集、図形化して放送することの可能な装置に係わる。

[0002]

【従来の技術】テレビジョン番組中には、放送局から質 間を放送し、この質問に対する視聴者の回答をリアルタ イムで収集し、結果を番組中で放送する場合がある。ま た、いわゆるテレビショッピングのように商品を放送を 通じて紹介し、視聴者が購入依頼をする場合がある。

【0003】従来このような番組において視聴者の回答 を収録するためには、放送局に多数の電話オペレータを 配置し電話を介して視聴者の回答を収集する方法、ファ クシミリで回答を伝送する方法、または放送局側が用意 した回答の番号をブッシュフォンの番号ボタンを使用し て集計する方法等が使用されている。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、電話ま またはファクシミリを多数設置する必要があるだけでな く、視聴者の回答を取りまとめるオペレータを多数動員 することも必要となり、設備が大規模かつ髙価となるこ とは回避できない。

【0005】また、回答をプッシュフォンを使用して集 計する場合には、放送局側が回答を準備するため視聴者 の自由な回答を得ることができない。本発明は上記課題 に鑑みなされたものであって、音声またはデータとして 放送局に伝送される視聴者の回答を分析集計し、テレビ 画面中に合成挿入することにより視聴者から寄せられる 50

情報をリアルタイムで収集、図形化および放送すること の可能な装置を提供することを目的とする。

[0006]

【課題を解決するための手段】第1の発明に係るリアル タイム情報放送装置は、予め登録された単語を記憶する 登録語辞書と、視聴者から送信されるメッセージを登録 語辞書中に登録された単語に基づいて解析し所定の情報 を抽出する情報抽出部と、情報抽出部で抽出された情報 を集計する情報集計部と、情報集計部における集計結果 10 を表す文字図形情報を生成する文字図形情報生成部と、 文字図形情報生成部で生成された文字図形情報を放送用 テレビ画面中に合成する合成部と、を具備する。

【0007】本発明に係るリアルタイム情報放送装置に あっては、視聴者から送信されたメッセージが登録語辞 書に基づいて解析され、必要な情報を抽出したのち集 計、図形化され放映中のテレビ画面中に合成された後、 送信機に伝送される。第2の発明に係るリアルタイム情 報放送装置は、情報抽出部が、電子メールによって送信 されるメッセージを受信するための電子メール受信部を 20 さらに具備する。

【0008】本発明に係るリアルタイム情報放送装置に あっては、視聴者からのメッセージは電子メールを介し て送信される。第3の発明に係るリアルタイム情報放送 装置は、情報抽出部が、電話によって送信されるメッセ ージを受信するための電話受信部をさらに具備する。本 発明に係るリアルタイム情報放送装置にあっては、視聴 者からのメッセージは電話を介して送信される。

[0009]

【発明の実施の形態】図1は本発明を使用したテレビ放 送システムの構成図であって、視聴者システム1、公衆 30 回線網2、および放送局システム3とから構成される。 視聴者システム1はパーソナルコンピュータ(PC)1 1、ディスプレイ12、テレビチューナ13、および電 話機14から構成されておりPC11は公衆回線2に接 続される。

【0010】テレビチューナ13は放送局から無線で送 信されてくる電波を受信し、所望のチャンネルを選択し てディスプレイ12に表示する。この番組の視聴者は、 電話機14から音声によって、あるいはPC11に含ま たはファクシミリで回答を収集する方法にあっては電話 40 れるキーボードから入力されたメッセージを電子メール によって放送局に回答を送信する。音声信号あるいは電 子メールは公衆回線2、放送局のルータ31を介して放 送局側に取り込まれる。ルータ31が接続される放送局 側の第1のLAN3aにはファイアーウォールサーバ3 2および₩₩₩サーバ33が接続されている。

> 【0011】ルータ31は放送局側宛の音声信号あるい は電子メールが自己宛のものであることを認識してWW Wサーバ33に転送するものであり、WWWサーバ33 は放送局システム3内のどの機器に情報を転送するかを 制御する。さらに、ファイアーウォールサーバ32は外

部から不正な情報が進入することを防止するためのものであって、真性な情報だけを放送局側の第2のLAN3 bに伝送する。

【0012】第2のLAN3bにはファイアーウォールサーバ32の外にメールサーバ34とクライアント35が接続されている。メールサーバ34は放送局宛に送付されてきた電子メールを保管し、クライアント35からの要求に応じてクライアント35に転送する。クライアント35は電子メールを受信するだけでなく、音声受信部36を介して公衆回線網2から放送局あての電話を受10信する。

【0013】電子メールおよび電話により視聴者から送付された情報は、放送局側のクライアント35を介して本発明に係るリアルタイム情報放送装置37に送られ、処理され、送信機38により放送されるとともにモニタ39により監視される。そして、視聴者はその放送をディスプレイ12で聴視することにより自分の回答がどのように処理されたかをリアルタイムで知ることができる。

【0014】図2は本発明に係るリアルタイム情報放送 20 装置37の構成図であって、電子メール情報はクライアント35を介して文字探索情報抽出部371に入力される。また、音声情報はクライアント35を介して音声解析情報抽出部372に入力される。登録語辞書343は番組に対して予想される視聴者の回答中に含まれるであろう単語を登録したものであって番組に対応して適当な辞書を使用する。

【0015】例えばテレビショッピングにおいては"A商品"、"B商品"等の商品名を表す単語、"1個"、"2個"等の個数を表す単語、"住所"、"郵便番号"、"電話番号"、"支払方法"等の単語を登録しておく。文字探索情報抽出部371は、電子メールにより送信されてきた情報から登録語辞書中に登録された単語を抽出する。

【0016】図3はテレビショッピングにおいて視聴者 "甲" が電子メールで注文した場合の文例であって、文中から "A商品"、"1個"、"注文"、"します" 等の単語を抽出して「A商品について1個の注文があったこと」を認識する。次いで "送付先" に続いて "住所"、"郵便番号" を認識し、さらに "支払方法" に続いて "着払い" を認識して記憶する。

【0017】一方、音声解析情報抽出部372は、電話を介して音声で送られてきた情報を解析し情報を抽出する。図4は放送局と視聴者との通話例であって、音声解析情報抽出部372に含まれる音声合成装置からの質問に視聴者が答える形式で情報が収集される。そして視聴者の回答は音声解析情報抽出部372において解析され、電子メールの場合と同様に必要な情報が抽出、記憶する

【0018】情報集計部374では、商品別の注文個数 50 することが可能となる。

を集計するとともに、個別の受注リストを作成する。この受注リストを例えばデバートに送信することにより商品の発送を行うことができる。続いてグラフィック・イメージ・ジェネレート(G1G)部375において、テレビで放映する商品別の注文個数の集計表を生成する。この集計表は合成部において放映中のテレビ画面中に合成されて、合成画面を送信機38を介して放送することにより、視聴者はディスプレイ12でこの集計表を見ることができる。

【0019】図5は本発明に係るリアルタイム情報放送装置37のハードウエア構成図であって、バス37aを中心として、電子メールを受信するための電子メール受信ポート37b、音声信号を受信するための音声信号受信ボート37c、ビデオ信号を出力するビデオ信号出力ポート37d、CPU37e、メモリ37fならびに登録語、情報集計結果および基本グラフィック・イメージ情報を記憶するためのディスク37gから構成される。

【0020】図6は本発明に係るリアルタイム情報放送装置37で実行される処理プログラムのフローチャートであって、ステップ61で電子メール受信ボート37bまたは音声信号受信ボート37cを介してメッセージを受信する。ステップ62でメッセージをディスク37gに記憶されている登録語に基づいて解析し、ステップ63で必要な情報を抽出していったんディスク37gに記憶する。

【0021】次に、ステップ64で抽出された情報を集計し、ステップ65で集計結果をグラフィック・イメージに表す。そしてステップ66でグラフィック・イメージを放映中のテレビ画面と合成し、ステップ67でビデ30 オ信号出力ボート37dから合成ビデオ信号を出力してこのルーチンを終了する。また、本発明に係るリアルタイム情報放送装置37は、視聴率調査にも適用することが可能である。この場合には登録語辞書373には"おもしろい"、"つまらない"、"もう少し見たい"等の単語を登録する。

【0022】そして、番組を見ながら電子メールあるいは電話によって視聴者が感想を送るり、この情報を解析することにより実時間で細かいニュアンスも含む視聴率をテレビ画面に表示することができる。さらに、政治討論番組において出演者の発言に対する視聴者の反応を表示したり、バラエティー番組において参加者の年齢別、地域別の反応を表示することも可能である。

[0023]

40

【発明の効果】第1の発明に係るリアルタイム情報放送 装置によれば、視聴者から送信されたメッセージを登録 語辞書に基づいて実時間で解析し、必要な情報を抽出し たのち集計、図形化されて送信機に伝送することが可能 となる。第2の発明に係るリアルタイム情報放送装置に よれば、視聴者はメッセージを電子メールを介して送信 することが可能となる

6

【0024】第3の発明に係るリアルタイム情報放送装置によれば、視聴者はメッセージを電話を介して送信送信することが可能となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明を使用したテレビ放送システムの構成図である。

【図2】本発明に係るリアルタイム情報放送装置の構成 図である。

【図3】電子メールの注文の文例である。

【図4】電話による注文の会話例である。

*【図5】本発明に係るリアルタイム情報放送装置のハードウエア構成図である。

【図6】処理ブログラムのフローチャートである。 【符号の説明】

37…リアルタイム情報放送装置

371…文字探索情報抽出部

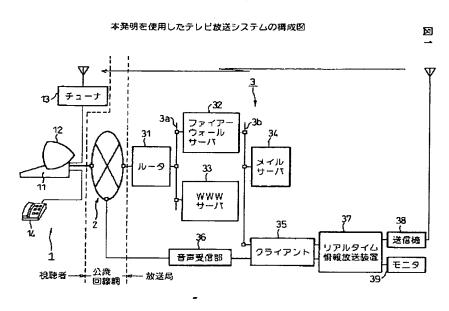
372…音声解析情報放送装置

373…登録後辞書

374…情報集計部

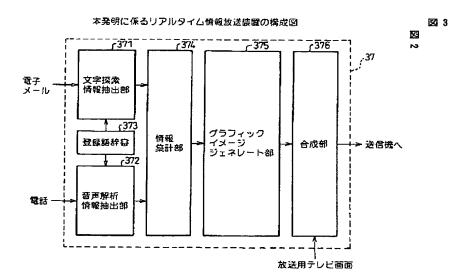
*10 375…グラフィック・イメージ・ジェネレート部

【図1】



【図2】

【図3】



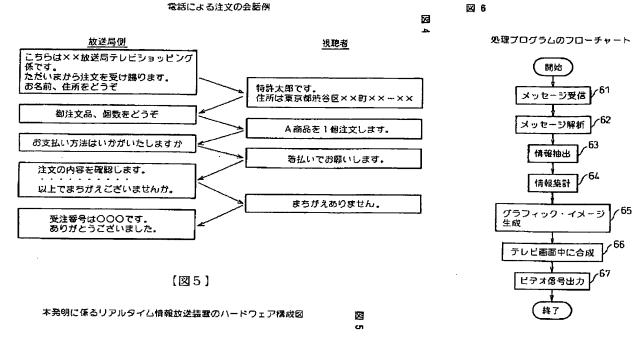
電子メールによる注文の文例

from:特許太郎 to :××放送局テレビショッピング係 date:1998/3/31 A商品を1個注文します。 送付先

〒150-×××× 東京都港区××町××-×× 特許太郎 支払方法 岩払い

【図4】

【図6】



<u>(37d</u> ₁37a (37b ,電子メール ビデオ信号 出カポート ビデオ信号 受信ポート ₹37c (37f /³⁷ 高色, メモリ 受信ポート ₃7e 37gع CPU ティスク

フロントページの続き

(51)Int.Cl.⁶

識別記号

FΙ

// G06F 17/00